

**CASBEE 柏2014年版**  
**(仮称)ヤオコー柏南増尾店 新築工事**

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE 柏2014年版  
 ■評価ソフト: CASBEE 柏2014(v.3.01)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
<b>Q 建築物の環境品質</b>								<b>2.7</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.40</b>					<b>2.5</b>
<b>1 音環境</b>		<b>2.6</b>	0.15					<b>2.6</b>
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		3.0	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	1.00					
2 界壁遮音性能								
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		1.0	0.20					
<b>2 温熱環境</b>		<b>1.9</b>	0.35					<b>1.9</b>
2.1 室温制御		2.8	0.50					
1 室温		3.0	0.50					
2 外皮性能		2.0	0.17					
3 ゾーン別制御性		3.0	0.33					
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		1.0	0.30					
<b>3 光・視環境</b>		<b>3.0</b>	0.25					<b>3.0</b>
3.1 屋光利用		3.0	0.50					
1 屋光率								
2 方位別開口								
3 屋光利用設備		3.0	1.00					
3.2 グレア対策								
1 屋光制御								
3.3 照度								
3.4 照明制御		3.0	0.50					
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.0</b>	0.25					<b>3.0</b>
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00					
2 アスベスト対策								
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.50					
2 自然換気性能								
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50					
4.3 運用管理		3.0	0.20					
1 CO <sub>2</sub> の監視								
2 喫煙の制御		3.0	1.00					
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>					<b>2.9</b>
<b>1 機能性</b>		<b>2.8</b>	0.40					<b>2.8</b>
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40					
1 広さ・収納性								
2 高度情報通信設備対応								
3 バリアフリー計画		3.0	1.00					
1.2 心理性・快適性		2.3	0.30					
1 広さ感・景観	売場の天井高: 3.5m	4.0	0.33					
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33					
3 内装計画		1.0	0.33					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
3 衛生管理業務								
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>2.8</b>	0.30					<b>2.8</b>
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:塩化ビニルライニング鋼管 排水:硬質塩化ビニル管 冷媒:銅管	5.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					

<b>2.4 信頼性</b>			<b>2.0</b>	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		1.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		1.0	0.20			
5	通信・情報設備		2.0	0.20			
<b>3 対応性・更新性</b>			<b>3.3</b>	0.30			<b>3.3</b>
<b>3.1 空間のゆとり</b>			<b>4.6</b>	0.30			
1	階高のゆとり	階高:4.3m	5.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ	1階壁長さ比:0.104	4.0	0.40			
<b>3.2 荷重のゆとり</b>			<b>3.0</b>	0.30			
<b>3.3 設備の更新性</b>			<b>2.6</b>	0.40			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		1.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	0.30			<b>2.7</b>
<b>1 生物環境の保全と創出</b>			<b>2.0</b>	0.30			<b>2.0</b>
<b>2 まちなみ・景観への配慮</b>			<b>3.0</b>	0.40			<b>3.0</b>
<b>3 地域性・アメニティへの配慮</b>			<b>3.0</b>	0.30			<b>3.0</b>
<b>3.1 地域性への配慮、快適性の向上</b>			<b>3.0</b>	0.50			
<b>3.2 敷地内温熱環境の向上</b>			<b>3.0</b>	0.50			
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-			<b>3.6</b>
<b>LR1 エネルギー</b>			-	0.40			<b>4.1</b>
<b>1 建物外皮の熱負荷抑制</b>		断熱性能の高い建築材の採用	<b>4.5</b>	0.20			<b>4.5</b>
<b>2 自然エネルギー利用</b>			<b>3.0</b>	0.10			<b>3.0</b>
<b>3 設備システムの高効率化</b>		BEI 非住宅 0.61 住宅(専有部) -	<b>5.0</b>	0.50			<b>5.0</b>
集合住宅以外の評価(3a.3b)		高効率な設備機器の採用	5.0	1.00			
集合住宅の評価(3c)							
<b>4 効率的運用</b>			<b>2.0</b>	0.20			<b>2.0</b>
集合住宅以外の評価			<b>2.0</b>	1.00			
4.1 モニタリング			3.0	0.50			
4.2 運用管理体制			1.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1 モニタリング							
4.2 運用管理体制			3.0				
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	0.30			<b>2.9</b>
<b>1 水資源保護</b>			<b>2.2</b>	0.20			<b>2.2</b>
1.1 節水			<b>1.0</b>	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			<b>3.0</b>	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70			
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30			
<b>2 非再生性資源の使用量削減</b>			<b>3.1</b>	0.60			<b>3.1</b>
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11			
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.22			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			3.0	0.22			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-			
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体+LGS+仕上となっており、分別が容易である	4.0	0.22			
<b>3 汚染物質含有材料の使用回避</b>			<b>3.3</b>	0.20			<b>3.3</b>
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			<b>3.5</b>	0.70			
1 消火剤			-	-			
2 発泡剤(断熱材等)		ODP=0、かつGWP<50の断熱材を使用している	4.0	0.50			
3 冷媒			3.0	0.50			
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	0.30			<b>3.6</b>
<b>1 地球温暖化への配慮</b>		LCCO2排出量:65%	<b>4.4</b>	0.33			<b>4.4</b>
<b>2 地域環境への配慮</b>			<b>3.5</b>	0.33			<b>3.5</b>
2.1 大気汚染防止		燃焼機器を設置していない	<b>5.0</b>	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			<b>3.0</b>	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			<b>3.0</b>	0.25			
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25			
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25			
3 交通負荷抑制		利便性、渋滞緩和に配慮した駐輪場・駐車場計画	5.0	0.25			
4 廃棄物処理負荷抑制			1.0	0.25			
<b>3 周辺環境への配慮</b>			<b>3.1</b>	0.33			<b>3.1</b>
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			<b>3.0</b>	0.40			
1 騒音			3.0	1.00			
2 振動			-	-			
3 悪臭			-	-			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			<b>3.0</b>	0.40			
1 風害の抑制			3.0	0.70			
2 砂塵の抑制			1.0	-			
3 日照障害の抑制			3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			<b>3.7</b>	0.20			
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画	4.0	0.70			
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			